

世界約30か国からの未来のリーダーが 神戸の防災・減災の取組みを学ぶ

「JICA 関西合宿セミナー」神戸で開催(2024年3月12~13日)

国際協力機構(JICA)は、開発途上国の未来と発展を支える人材を JICA 留学生(修士課程もしくは博士課程)として日本に招いています。現在関西圏には、世界60を超える国・地域出身の約300名の JICA 留学生が在学中で、12校の大学(大学院)で研究活動を行っています。

「JICA 関西合宿セミナー」は、JICA 留学生同士の親睦を深めつつ、関西独自の歴史・文化の理解や開発経験を学ぶことを目的に、毎年実施しています。今年度の合宿セミナーにはアジア・アフリカ・中南米・大洋州の約30か国から約70名の JICA 留学生が参加します。

3月12日は、阪神・淡路大震災で多大な被害を受けた神戸市長田区において、講義や体験学習(避難所体験・まち歩き体験)を通じ、災害の重さを理解するとともに、災害に強いまち作りや減災への取組みについて学びます。「まち歩き」では、案内役の地元の防災コミュニティの方々から、留学生が帰国後で活用できる事例を紹介していただきます。

3月13日は JICA 関西(神戸市中央区)で、日本文化の紹介や参加者同士の交流会を実施します。

ぜひ取材をお願いいたします。(12日は逐次通訳がつきます)

日付	時間	内容	場所
2024/3/12	神戸・地域理解プログラム (使用言語:英語 逐次通訳がつきます)		
	9:00-11:00	1. 講義「神戸市の震災対応と現在の取組み」 神戸市消防局予防課 谷本佑太氏	ふたば学舎 神戸市長田区 二葉町 7-1-18
	12:00-14:00	2. 震災体験学習「震災の記憶を未来の防災・減災へつなげる」 ふたば学舎震災学習ラボ 山住勝利氏	
	14:10-15:50	3. 避難所体験 4. まち歩き(震災遺構、復興、防災対策)	神戸市長田区
2024/3/13	9:30-13:00	交流会	JICA 関西講堂

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 開発大学院連携課 三宅

TEL: 078-261-0388 e-mail: Miyake.Nobuko@jica.go.jp